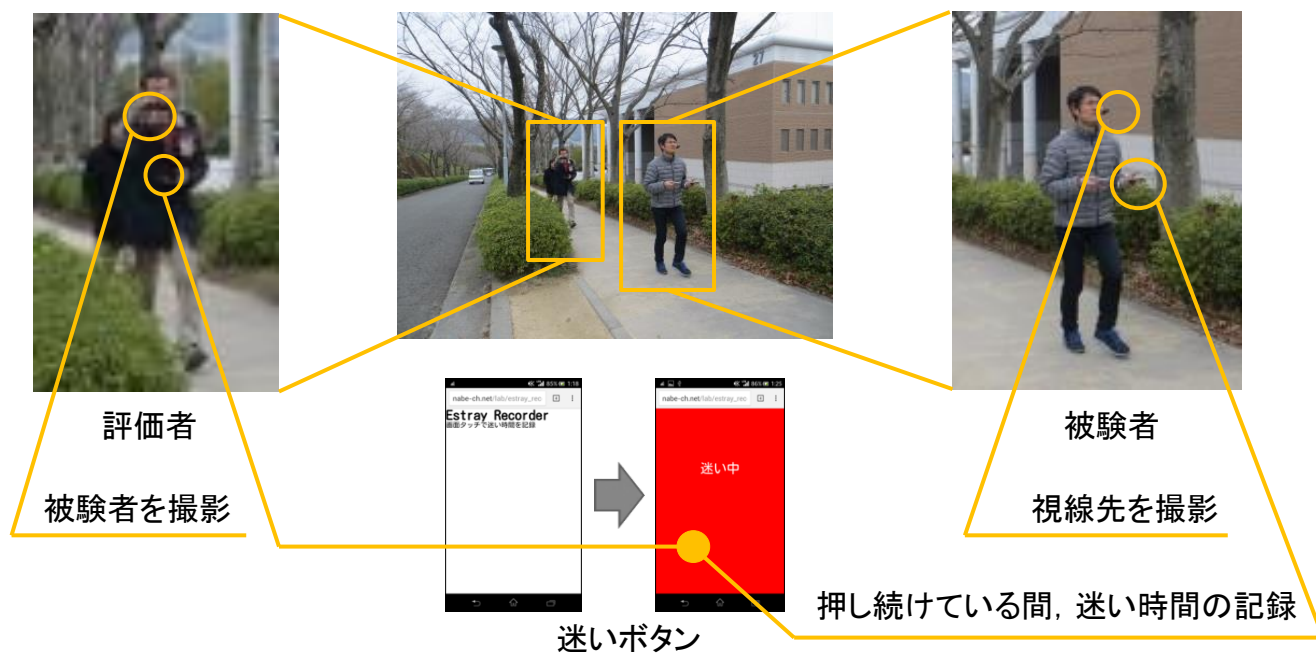


# ペアテストティング手法の提案と 避難行動解析への適用

## 研究内容

ユーザビリティ評価の手法の中で実際のユーザが参加する手法をユーザビリティテスト（ユーザーテスト）と呼びます。

**ペアテストティング**とは、ユーザビリティテストのなかで一般的に行われるパフォーマンス計測を実施しながら、ユーザー自身の「主観評価」と評価者による「インタラクション評価」を同時に行う新たな手法です。これにより、ユーザー自身が回答し忘れた場面においても、評価者のインタラクション評価の結果を用いて補完することで**より正確なユーザビリティ評価**が可能となります。



## 避難行動解析への適用

- 被験者の迷いと振る舞いの記録
  - 迷いボタン押下で迷い時間を記録
  - 被験者の視線先を撮影
  - 被験者の振る舞いを評価者が撮影
- 行動データの記録
  - HASCを利用してGPSデータの記録
    - (Human Activity Sensing Consortium)

## 避難行動の可視化と分析

- 被験者の迷いと行動データの可視化
- 被験者自身の迷いと  
評価者が記録した迷いの差異の分析

## この研究による効果

- 提案手法による正確な迷い地点の記録
- 行動データから迷い地点を判定する手法への発展

担当 井上 大樹 (いのうえ だいき)

- ひとつ: やって見ないと分からないことがたくさんある